

## 財政問題調査会の設置

議会において、財務情報を活用した監視機能や提言機能の強化を図るため、県の財政運営、財政制度や公会計制度について、幅広い観点からご意見をいたぐる専門家による調査会を設置しました。委員には、公会計や財政学を専門に研究される大学教授など3名の方に



三重県議会議長から委員へ諮詢

**水力発電事業の民間譲渡に伴う宮川流域諸課題の解決に向けた提言**

昨年12月に検討会を設置し、諸課題の解決に向け、検討を行ってきました。10月20日に行つた知事への提言の概要は次のとおりです。

### 1 宮川の流量回復

① 宮川ダム直下毎秒0.5m<sup>3</sup>の常時放流を継続するとともに、栗生頭首工直下毎秒3m<sup>3</sup>の流量回復を目指し、多様な主体による森林整備の推進や、渴水期の利水関係者の調整などを取り組むこと。

② 将来、さらなる流量回復を図る場合、県庁内に部局横断的な組織を設置した上で、関係する市



就任していただいている。

第1回の調査会を9月18日

に開催し、10月8日には第一次答申を受け、議員との意見交換会を行いました。委員か

らは、財政健全化判断比率の

分析だけでなく、算定や審査のプロセスなど、幅広い視点からの指摘や提言をいただきました。

答申については、今後検討の場を設けるなど、議会内でしっかりと議論し、政策提言につなげていきます。

町や団体、譲渡先の企業と連携して流量回復の取り組み成果の継続的な検証や、その取り組みを長期的な視点で進めること。

### 2 流域諸課題解決のため知事に求める対応

県庁内の部局横断的な組織において、治水機能の確保などを協議、調整するとともに、地域に貢献するさまざまなかたちを取り組みを、流域関係者とともに進めること。

## 自治体議会交流連携会議

第1回目は、伊賀市・名張市両議会の議長をはじめとする15名の議員にご出席をいただき、「地域医療対策」「議会改革」をテーマとして意見交換を行いました。

意見交換の結果を報告書としてまとめ、議員全員に報告して共有するとともに、ホームページにも掲載しています。

## 平成20年第2回定例会11月会議の日程

- 11月25日 追加議案上程
- 28日、12月2日 一般質問
- 12月 4日 一般質問、議案に関する質疑
- 8日 予算決算常任委員会
- 10日～12日、15日 各常任委員会および分科会
- 18日 予算決算常任委員会、議会運営委員会
- 19日 採決、閉会

## 新会派の結成

7月15日付けで藤田正美議員が、「想造」を、7月16日付けで奥野英介議員、末松則子議員、中嶋年規議員、水谷隆議員、森本繁史議員、岩名秀樹議員が、「県政みらい」を結成しました。

### 議員の辞職

9月3日に四日市市選出の岩名秀樹議員から、10月20日に亀山市選出の桜井義之議員から議員辞職願が提出され、それぞれ提出日だけで辞職を許可しました。

なお、10月31日現在の会派別議員数は、次のとおりです。(欠員2名)

会派	議員数
新政みらい	23人
自民・無所属議員団	5人
日本共産党三重県議団	2人
公明党	16人
県政みらい 〔想造〕	1人
日本共産党三重県議団	2人
公明党	5人
自民・無所属議員団	23人

### 議会運営委員の補充選任

7月9日に岩名秀樹議員の委員辞任を許可し、同日付で新しい委員に中嶋年規議員を指名しました。

## 問い合わせ窓口

〒514-8570 津市広明町13

三重県議会事務局企画法務課

☎ 059-224-2877  
Fax 059-229-1931

✉ gikaik@pref.mie.jp

三重県議会ホームページのアドレス  
<http://www.pref.mie.jp/KENGIKAI/>

次回の発行は平成21年1月20日です。



この広報紙は、再生紙と、環境にやさしい大豆油インクを使用しています。